

# 第3 — 事業計画

## 1 事業展開の考え方

総合文化学習センター(仮称)は、生涯学習センター、図書館、芸術ホールで構成する施設ですが、それぞれが相互に連携・補完し合うことにより、「新たな交流と学習」「新たな創造と発信」「新たな協働と連携」を促進するとともに、市民自ら、夢を育み、成長しつづける施設とするため、市民が主役となる幅広い柔軟な事業展開を進めます。

## 2 具体的な事業展開

### (1) 情報・相談事業

①市民の学習・芸術文化活動を支援するため、広範な学習情報、芸術文化情報、図書情報等の収集・蓄積を行います。求められるものが容易に検索できる情報システムを整備し、その情報を提供します。また、総合文化学習センター(仮称)事業の広報とともに、市民ニーズの調査や意見の収集も行い、双方向の情報交流を図ります。



②学習、読書、舞台芸術に関する相談機能を整備します。

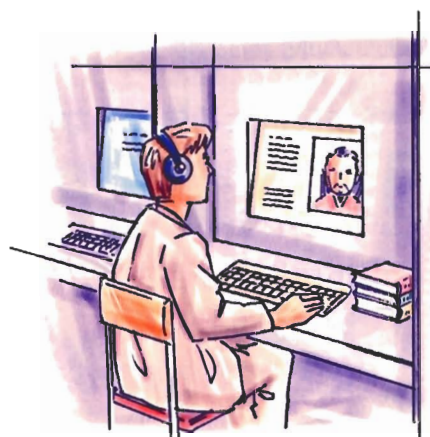
[事業例] 学習・芸術文化情報の収集・提供、学習・読書・芸術相談等

### (2) 図書館事業

①交通の結節点という立地条件から、周辺地域の住民のみならず、通勤や通学、買い物等で中心市街地を訪れる人々が、いつでも気軽に立ち寄って知識や情報を得られるような蔵書構成と図書館サービスを行います。



- ②生涯学習センター、芸術ホールと複合する図書館として、関係資料の収集・提供に努め、学習活動や芸術文化活動を側面から支援します。
- ③暮らしや仕事に必要な資料や情報を提供するとともに、読書を通じて心に潤いを与えるように、学習の機会や市民交流の場を提供します。
- ④音声や画像などを含めたデジタル化、電子媒体による資料提供を促進するとともに、運営面における電子化を促進します。



[事業例] 図書資料提供（ヤングアダルト・ビジネス・学習・芸術文化支援）、読書活動の支援、視聴覚資料・電子資料提供等

### （3）講座事業

- ①現在、市で実施している各種講座に、能力開発のための学習、現代的課題への学習などを加え、学習メニューの多様化を図ります。特に、芸術ホール、図書館といった専門性の高い施設を利用した講座や体験型ワークショップ、制作や創造の過程を学ぶ講座など、他の学習センターでは展開できない特徴のあるプログラム編成を行います。
- ②市民による自主的な学習・芸術文化活動を促進するため、市民による自発的・自主的な講座の開催を支援します。
- ③市民の求める高度な学習に対応するため、教育機関との連携を深め、広く大学等の高等教育を学ぶ場を提供します。単位取得や資格取得なども視野に入れたオープンユニバーシティの構築を目指します。
- ④大学、民間等の人材の協力を得て、学習プログラムの充実を図るとともに、他都市との連携により、様々な現代的課題を広範囲に学習し、住民間の相互交流を推進します。



[事業例] 市民大学等の講座、市民企画講座、オープンユニバーシティ、大学・民間・他都市等連携講座、貸し空間等

## (4) 人材育成事業

- ①市民による自主的な活動を促進するため、専門知識を身に付ける実践講座やボランティア養成講座等を実施します。
- ②市民による自主的な学習・芸術文化活動を促進するため、指導者の育成や文化活動実践者の育成を行います。

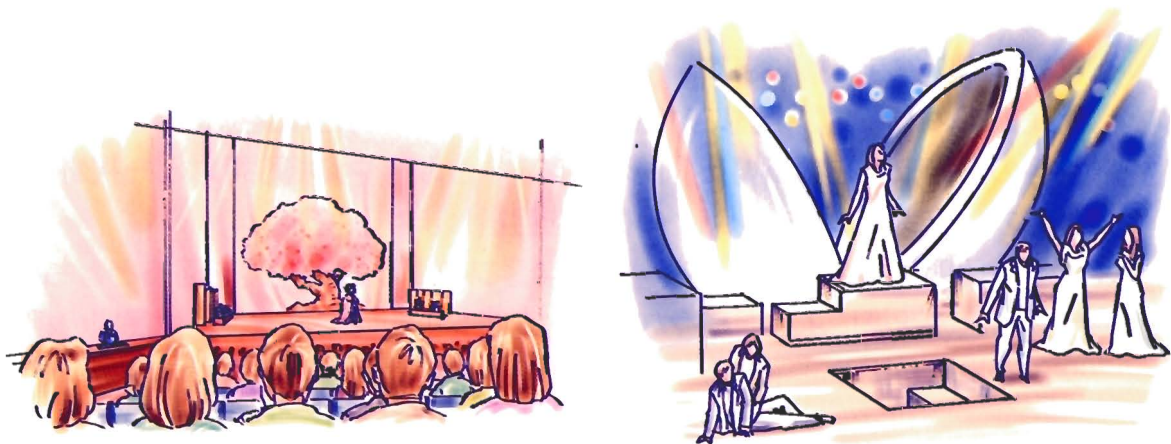


[事業例] ボランティア養成講座、アートマネジメント講座、舞台芸術ワークショップ等

## (5) 鑑賞事業

- ①伝統芸能や優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、芸術文化を楽しむ市民の裾野を広げるとともに、その普及と理解を深め、多様な文化活動を誘発します。
- ②芸術文化のネットワークを形成し、その連携により効率的で、魅力ある鑑賞機会を提供します。
- ③青少年を対象に現代劇や伝統芸能など優れた舞台芸術を鑑賞する機会を積極的に提供し、情操を育みます。

[事業例] 舞台芸術鑑賞事業（現代劇、ミュージカル、オペラ、バレエ、歌舞伎、能・狂言）、青少年のための芸術鑑賞会、劇場探検ツアー等



## (6) 創造・発表事業

①市民参加型公演を実施するとともに、地域の舞台芸術団体による公演に対して支援を行い、市民による新たな舞台芸術の創造を図ります。

[事業例] 市民演劇、子どもミュージカル、舞台芸術創造支援、貸し空間等



## (7) 交流・支援事業

①市民による学習・芸術文化活動の成果発表のため、各種展示会やフェスティバル等の事業を実施します。

②市民、芸術家、専門家等様々な人々が集い交流できる場や、多彩な才能が出会うことができる機会を創出します。

[事業例] 学習成果の発表、センターフェスティバル、東三河演劇祭、文化サロン、託児サポート等

